**第3学年1組　国語科学習指導案**

**1　単元名・教材名**　本で調べてほうこくする文章を書こう「ことわざについて調べよう」

**2　本時の学習指導**（本時1/14時）

（1）目標

〇ことわざを特徴ごとに分類することを通して、報告文に書く題材を考えようとしている。

（2）評価規準（1時間の授業に即した具体的なもの）

|  |  |
| --- | --- |
| ア　国語への関心・意欲・態度 | オ　言語についての知識・理解・技能 |
| 積極的にことわざカードを分類し、報告文に書く題材を考えようとしている。 | ことわざカードの分類を通して、ことわざやその意味を理解している。 |

（3）準備

・ことわざカード（児童の人数分）　各班分

（4）展開（〇は指導上の留意点、------内は評価を表す）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 学習内容 | 指導・援助と評価の創意工夫 | 時間 |
| 1　本時の学習課題をつかむ。  ことわざカードを分類し、ことわざについて知ろう  2　四人グループでことわざカードを分類する。  〈予想される児童の反応〉  ・動物が用いられているかどうかでまず分けよう。  ・教訓と一口に言っても細かく分けられるのではないか。  3　分類の結果を発表する。  〈予想される児童の反応〉  ・「河童の川流れ」「猿も木から落ちる」「弘法も筆の誤り」の三つをその道に優れた人も時に失敗するという教訓のグループに分類しました。  4　単元の見通しをつかむ。  単元のめあて  ことわざについて本で調べて、友だちにほうこくする文章を書こう  5　本時の振り返りをノートに書く。  〈児童に書かせる内容〉  ・分類を通して知ったことわざの中で、最も好きなもの及びその意味  ・報告文を書くにあたって調べてみたいテーマ | ・学習の進め方  ・分類の方法  ・ことわざの特徴  ア　グループの中で積極的に自分の意見を発信し、ことわざカードを分類しようとしている。  　　　　　（活動の様子による考察）  ・他のグループによる分  類の方法  ・単元の流れ  ア　ことわざについての報告文に書く題材を考え  ようとしている。  オ　ことわざカードの分類を通して、ことわざや  その意味を理解している。  （ノートの記述による考察） | 〇学習の課題を掲示し、ねらいを明  確にする。  〇前の単元である「言葉を分類しよ  う」を振り返ることで、どのような  視点で分類を行うか考えさせる。  〇分類の細かい視点については問わ  ず、自由に分類させる。  〇発表はすべての分類を発表するの  ではなく、一つのグループを取り  出しどのような基準で分類したの  かを聞く形式で行う。  〇発表の際に出てきた様々な分類と  次時に行う調べ学習とを結び付け  て評価を与えることで、調べる内容  の決め方を児童にイメージさせる。  〇教科書P 97を見せながら、単元の大まかな流れを確認し、ねらいを明確にする。  〇次時以降の学習活動について伝  える。 | 5′  15′  10′  5′  10′ |

板書計画

ことわざについて本でしらべて、友達に

ほうこくする文章を書こう

ことわざカードを分類し、ことわざについて知ろう。

（児童の発表を板書する）

〈例〉

・かっぱの川ながれ

・さるも木からおちる

・こうぼうもふでのあやまり

→その道に優れた人も時に失敗するという

教訓のグループ